

## コバネアオイトトンボ

熊本県カテゴリー  
絶滅危惧ⅠA類（CR）

*Lestes japonicus* Selys, 1883

アオイトトンボ科

環境省カテゴリー  
絶滅危惧ⅠB類（EN）

**選定理由** 全国局限、県内局限、近年減少、その他（希少）

**生息環境** 平地のガマ等の抽水植物が多く、水質がよい池で、周辺部に成熟前の成虫が生息する林などが必要

**生息状況** 現在、生息地は県北地域（山鹿市）の1ヶ所だけである。ホタル育成のために水路が改修され、湿地に水が流れなくなり、湿地が乾燥化し陸地化している。開放水面も減少し、休耕田がすべて陸地化し、駐車場も造成され環境的には危機的状況である。



**生存への脅威** 池沼の改修、湿地の乾燥化、自然遷移、管理放棄、農業使用、捕獲・採集

撮影：田原朗敏

**特記事項** 現在確認できる個体数は5～6個体である。多様性条例（指定希少野生動植物）。

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）